輝け 市民力 あんなかが変わる

～まちづくりをみんなで～

高橋よしのぶ 議会報告

2012年12月号

発　行
高橋よしのぶ後援会
安中市岩井９７０－４
TEL027−381−1910
http://www5.wind.ne.jp/t-yoshinobu

ごあいさつ

安中市議会議員
高橋由信

師走の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。
昨年、4月の改選において、たくさんの皆様方にご支援、ご協力をいただいた結果、日々「より良いまちづくり」を目指し、仕事をさせていただいております。
さて、東日本大震災以降、市民の生命や財産を守るためには、これまでの防災対策では不十分であるという事がわかり、早急に見直しや整備が求められ、各市町村では様々な取り組みが行われています。
そこで、私は、昨年6月、9月議会、本年の9月議会において安中市の基本的な防災計画の見直し、避難所や物資の整備、そして「災害時要援護者」避難支援や自主防災組織の結成等について一般質問を通じ質しました。また、『防災』を行政だけに任せるのではなく、災害時に、私たち一人一人が『地域ぐるみ』で、どう行動するかが大切であり、日頃の地域の結びつきが、いかに大事であるのかを再確認致しました。
現在、防災に関する整備は、なかなか進んでいないのが現状ですが、今後も皆様と共に誰もが安心して暮らせる『地域づくり』に向け、頑張っていく所存です。
これからも、どんなに小さなことでもかまいませんので、皆様のご意見、ご要望をぜひ、お聞かせください。

ひとりひとりの声をしっかり市政へ届けます！

～皆さんの声が市政に反映されました～

◆　自主防災組織づくり
市内の自主防災組織が平成23年までは0でしたが、24年月9月現在、6組織になりました。

◆　市議会一般質問に「一問一答方式」が採用されました。市民の皆さんにわかりやすい議会運営とするために、従来の一括質問一括答弁方式に加え、一問一答方式を選択できる制度が9月議会から始まりました。
是非、傍聴にお出かけください。

◆　安中市メール配信サービスが始まりました。携帯電話やパソコンのアドレスを登録しておくだけで、市内における災害や防災情報、防犯情報、火災情報の緊急情報をメールでお知らせするサービスが11月より始まりました。
問い合わせ：市役所安全安心課
TEL382-1111（内線1131）

◆　市文化センターのエレベーター設置が決まりました。来年度設置予定です。

この他、十数か所の側溝や傾斜地が整備されました。

勉強してきました！

≪地域と学校のパートナーシップフォーラム≫
10月4日、甘楽町文化会館にて群馬大学片田教授の「想定外を生き抜く力 ～釜石市津波防災教育に学ぶ～」に参加しました。群馬県も決して安全ではないことを痛感し、まず、大人たちが防災意識を高め、子ども達に伝承していくことが大切だと感じました。

3月30日　被災地視察
（福島県にて）

≪災害時要援護者支援セミナー≫
10月10日、群馬県主催の「災害時要救護者支援セミナー」に参加しました。自治体関係者250人が参加。個別支援計画を策定したのは35市町村のうち桐生、太田など6市町村にとどまっています。計画を策定中のみどり市社会福祉課が取り組みを報告しました。行政と共に地域の人たちによる支援体制を作っていくことが大切であると感じました。

群馬県聴覚障害者福祉大会が安中市文化センターで開催されます。それに伴い、文化センターのトイレ等を視察し、バリアフリー化を提案しました。

≪群馬県聴覚障害者福祉大会≫
日時：2013年3月10日（日）
午前10時より
会場：安中市文化センター

【議会報告】 高橋議員の一般質問

昨年6月、9月の一般質問に続いて、災害時要援護者名簿の整備状況・それに伴う個別支援計画の策定状況・要援護者支援班の増設・手話グループを班編成に加える・自主防災組織への協力についての進捗状況を質問しました。

（紙面の都合上、要約した形で掲載させていただきました）

平成24年9月議会　（平成24年9月13日）

1、障がい者の支援について

●災害時要援護者避難支援体制について

［問］　災害時要援護者の避難支援体制の進捗状況についてどうか。

［答］　災害時要援護者名簿整備状況は、群馬県の補助事業を受け、要援護者台帳システムを進めている。その他の項目については、要援護者台帳の整備後に検討する。

［問］　１年経過したが、進まない理由は何か。

［答］　介護高齢課、福祉課、子ども課、安全安心課の連携や情報の共有が進んでいないため。

［要望］　安全安心課と危機管理室が一緒の現体制では難しいので、部局横断的なプロジェクトを早急につくり、連携がスムーズにできる体制づくりを要望する。

●福祉避難所の設置について

［問］　有事の際には市内全域の施設を福祉避難所とすることが望ましいとのことであったが、現状はどうか。

［答］　福祉避難所の指定の要件を満たした避難所は現在ないが、今後、検討していく。

●自主防災組織の設置について

［問］　自主防災組織の設置状況はどうか。

［答］　現在、６組織となった。

●公共施設のバリアフリー化について

［問］　文化センターのトイレは高齢者や障がい者に非常に不便な状況で、早急の見直しが必要と感じたが、この状況をどう捉えているか。

［答］　文化センター、各地区公民館においてトイレの洋式化を進めている。また、文化センターのエレベーター設置は平成25年度完成を予定している。

［問］　市内公共施設を総点検し、バリアフリー総合計画を策定したらどうか。

［答］　バリアフリー計画の策定は、関係部署と協議か必要と考えている。

●文化センターの状況について

［問］　平成25年3月、安中市文化センターで群馬県聴覚障害者福祉大会が開催され、700名近くの方々が来場する予定であるが、文化センターは障がい者に非常に使いづらい。この状況をどう考えるか。

［答］　大変申し訳なく思っている。大会関係者と協議し、対応していきたい。

［要望］　関係者の意見を充分聴いて、可能な限り対応していただきたい。

2、本市での廃棄物最終処分場計画について

［要望］　廃棄物最終処分場について、現状と市の対応、今後の対応などについて質問してきました。これからは、より行政と市民が情報を共有できるように、しっかりと市民に情報公開を行ない、積極的な姿勢で真摯にこの問題に取り組んでもらえるよう要望しました。

平成23年6月議会

1、安中市の防災計画について

①防災対策について
②安中市災害時要援護者支援計画について

2、乗合タクシーの運行方法について

①主な目的
②具体的な対応
③終了後の対応

平成23年9月議会

1、地域防災計画について

①各項目の具体的な進捗状況について
②防災無線の活用について
③ＡＥＤの設置状況について

2、学校の防災計画について

①防災教育について
②災害時の対応について

3、地域防災計画の見直しについて

①見直しに対する考えについて
②市長の考え方について

平成24年3月議会

1、市内における廃棄物処分場計画について

①現状と対応
②個別法の対応について
③庁議決定について

平成23年12月議会

1、病院事業会計補正予算について

①公立碓氷病院12億5千万円の改修工事について

碓氷病院の移転・新築を主張する立場から反対討論を行う

現在の公立碓氷病院の利便性や立地条件、医療体制等の様々な問題解決のため、碓氷病院を移転新築を主張する立場から、大規模改修に関わる予算について反対討論を行ないました。

高橋よしのぶ後援会の最新情報はブログ「輝け★市民力　高橋よしのぶ」でご覧いただけます。アドレスは http://yoshinobu.gunmablog.net/（ＰＣ、携帯端末共通）。ＱＲコード認識機能つき携帯端末をお持ちの方は右のＱＲコードから簡単にアクセスできます。ＰＣからは「輝け市民力」で検索してください。

リサイクル推進のため再生紙を使用しています。